

英語ライティング A Writing A

薬：K2-05111MY、生命：K2-05111MS

素養科目 1、2、3 (薬)年／前期 1単位 選択科目

科目責任者 稲田 俊一郎(英語・理論言語学研究室)

授業担当者 A・C組：柳澤 彩華(非常勤講師)、B組：刑部 昂(非常勤講師)、S組：前田 有伊子(非常勤講師)

■教育目的 (各クラス共通)

日常的な手紙や E-mail の書き方から論文の構成まで、文法、語彙の増強、パラグラフライティングなど総合的な英語作文能力を養う。【卒業認定・学位授与の方針：YD-②、YD-④、YD-⑥、SD-①、SD-②、SD-③】

■学習到達目標 (各クラス共通)

1. 口語的な英語の表現方法を習得することにより、手紙や E-mail など円滑なコミュニケーションを図る方法を身につける。(知識、技能)
2. 英語の文章構成の技法を理解することにより、効果的なプレゼンテーションの方法を身につける。(知識、技能)

■授業内容

A・C組 柳澤 彩華(非常勤講師)

英語のパラグラフ・ライティングを基礎から学習し、自分の考えを論理的にまとめて他者に伝えるライティングの練習を重ねていきます。教科書に載っている英語の例文を参照するにあたり、語彙や文法の知識も確認していきます。授業内あるいは授業後に取りくむライティング課題は添削して返却しますので、推敲を重ねて自分の英文を良いものにしていきましょう。また、ペアワークなどで他の人と文章を添削し合う機会もあります。毎回必ず辞書を持参してください。

[No.1] イントロダクション

[No.2] 文法確認 冠詞・単複・文の型・句と節

[No.3] Unit1&2

[No.4] Unit3&4

[No.5] The Process of Paragraph Writing

[No.6] Unit5 説明、ライティング

[No.7] Unit5 ピアレビュー

[No.8] Unit7 説明、ライティング

[No.9] Unit7 ピアレビュー

[No.10] Unit8 説明、ライティング

[No.11] Unit8 ピアレビュー

[No.12] Unit9 説明、ライティング

[No.13] Unit9 ピアレビュー

[No.14] アドバンスト・ライティング

[No.15] 復習

準備学習 (予習・復習)：予習は、辞書を使いながら教科書に目を通してください(20分)。復習は、授業内容の見直しに加えて、課題が出た週はその課題に取り組んでください(20-30分)。また、返却された課題のフィードバックを確認し、自分で改善すること。

授業形態：課題解決型学習、グループワーク、双方向型授業、講義

課題 (レポート、試験等) のフィードバック及び成績評価方法：課題のフィードバック及び成績評価方法：課題は、添削のうえフィードバックします。成績は、課題 50%、期末試験 50%で総合評価します。

教科書：『Writing Facilitator: Introduction to Paragraph Writing Revised Edition 構造から学べるパラグラフ・ライティング入門【改訂版】』静哲人著(松柏社)

B組 刑部 昂(非常勤講師)

教科書ではさまざまな構文の書き方を学び、英語で文章を書く基礎を培います。それと並行して、教員が用意するパラグラフ教材を通して、英語で文章を組み立てるために必要な知識を身につけていきます。本授業における最終的な目標は、大きなパラグラフを自分で書けるようになることです。その実践練習として、適宜ライティング課題を行ってまいります。毎回辞書を持参してください。

[No.1] lesson 1-2

[No.2] lesson 3-4

[No.3] lesson 5-6

[No.4] パラグラフの書き方。課題 1 (与えられたテーマに沿って 150words 程度のパラグラフを書いてもらいます)。

[No.5] lesson 7-8

[No.6] 課題 1 のフィードバックとそれを踏まえたリライト。

[No.7] lesson 9-10

[No.8] lesson 11-12

[No.9] lesson 13-14

[No.10] 課題 2 (与えられたテーマに沿って 200words 程度のパラグラフを書いてもらいます)。

[No.11] lesson 15-16

[No.12] 課題 2 のフィードバックとそれを踏まえたリライト。

[No.13] lesson 17-18

[No.14] lesson 19-20

[No.15] まとめ

準備学習 (予習・復習) : 予習: 辞書を用いつつ教科書の英文に目を通しておくこと。

復習: 与えられたライティング課題を行うこと。また返却されたライティング課題のフィードバックを確認し、リヴァイズすること。

授業形態 : ディスカッション・ディベート、双方向型授業、講義

課題 (レポート、試験等) のフィードバック及び成績評価方法 : 課題には添削のフィードバックを行います。

成績は、課題 60%、期末試験 40 %で評価します。

教科書 : 『How to Rephrase』、小中秀彦著(南雲堂)(ISBN : 978-4-523-17801-9)

S 組 前田 有伊子(非常勤講師)

日本語を英語に訳すのではなく、英語で文章を組み立てる方法を学びます。概要→具体的な説明→まとめ、という基本のパラグラフ構造を身につけることで、読み手に伝わる明快な文章を書く力を養います。英語表現や文法事項にも触れますが、細かい点の完成度を高める前に、まず英語らしいパラグラフを書けるようにすることが、本授業の目標です。

[No.1] Unit1 インTRODクシヨン

[No.2] Unit2 Lesson1

[No.3] Unit2 Lesson2

[No.4] Unit2 Lesson3

[No.5] フィードバック

[No.6] Unit3 Lesson1

[No.7] Unit3 Lesson2

[No.8] Unit3 Lesson3

[No.9] Unit4 Lesson1-2

[No.10] Unit4 Lesson3

[No.11] Unit5 Lesson1-2

[No.12] Unit5 Lesson3

[No.13] ライティング練習

[No.14-15] これまでの復習

準備学習 (予習・復習) : 予習: 授業計画に沿って、教科書の練習問題への解答を用意した上で、授業に臨むこと。英作文問題の場合は、書く内容や構成を決めた上で、授業に臨むこと(60分)。

復習: 課題に取り組み、期日までに提出すること。授業内容、教員からのフィードバックを参考に、常にブラッシュアップを意識すること(60分)。

授業形態 : 課題解決型学習、グループワーク、双方向型授業、講義

課題 (レポート、試験等) のフィードバック及び成績評価方法 : 課題に教員からのコメントを付してフィードバックを行います。成績は、授業での積極的な発言・質問(10%)、課題(40%)、期末試験(50%)で評価します。

教科書 : 『A Guide to English Academic Writing for Beginners』 田地野彰 監修 マスワナ紗矢子/加藤由崇/渡寛法/山田浩 編著(朝日出版社)